

発表日：2014年12月16日

DLE&ホットリンク

ビッグデータによる企業プロモーション支援分野で協業

セールスプロモーション企画調査支援サービス“DHSS”を共同開発

株式会社ディー・エル・イー（本社：東京都千代田区、代表取締役：椎木隆太、以下「DLE」）は、株式会社ホットリンク（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO：内山幸樹、以下「ホットリンク」）と、ビッグデータを活用したセールスプロモーションの企画調査支援サービス“DHSS”を共同で開発致します。

“DHSS”は、既に支援ツールの試行版を開発し、DLEがTOHOシネマズと運営する「キャラクターバトルクラブ」で、ソーシャルメディア上での各キャラクターの人気度を図る指標として導入しており、大きな成果を得ております。

DLEは引き続きホットリンクと共同して研究開発を行い、ビッグデータとソーシャルマーケティングを活用した効果的なプロモーション企画を支援するサービスの開発を進め、2015年度の本格的な事業化を目指して参ります。

【セールスプロモーション企画調査支援サービス“DHSS”の概要】



共同開発事業の内容は、ウェブ上のソーシャル・ビッグデータを分析、評価し、セールスプロモーションを行う企業やそのキャラクター、競合他社等の企画立案に必要な情報を即時に分析。また、プロモーション施策実施期間中にも、都度ビッグデータ上のユーザー評価を収集・分析・評価し、仮説通りの効果が現れているかをチェック。万が一想定通りの効果が現れていない場合は、評価内容を元に即時に施策改善のアドバイスを行うことで、企業のセールスプロモーションの成功確度を高めるサービスです。

従来は、プロモーションの事前及び事後の調査による結果報告が主でしたが、本サービスでは施策実施期間中でも随時評価を行い、即時に軌道修正することが可能な初めての企画調査支援サービスです。

このサービスは、ソーシャル・ビッグデータ活用技術に強みがあるホットリンクと、「ファスト・エンタテインメント」を謳い、スピーディ柔軟な企画力と制作力により成功確度の高い企業プロモーション・サービスに強みを持つDLEが組んだことにより実現しました。

【キャラクターバトルクラブでの活用状況】



TOHOシネマズの全国劇場569スクリーンとウェブサイトにて2014年11月1日から運営開始した「キャラクターバトルクラブ」のキャラクターについて、両社のノウハウを試行開発しており、人気評価を定量・定性的に把握するツールとして活用しております。

◆キャラクターバトルクラブ事務局コメント◆

「本企画では各キャラクターの単なる人気ではなく、キャラクタービジネス化した際の成功確度も合わせて多面的にキャラクターの評価、可能性を捉える必要があります。ウェブ上ではキャラクターのファン投票も行っているのですが、ビッグデータ調査では単純に人気のあるものが拡散するというわけでもなく、将来的な可能性も含め多面的に評価を捉えることができています。」

キャラクターバトルクラブ 公式サイト <http://chabacla.com/>

【今後の開発方針】



両社は、ソーシャル・ビッグデータ活用技術をソーシャルマーケティング領域に展開することで合意しており、将来は動画の拡散効果や動画プロモーションのソーシャル上の反応を測定してマーケティング活動に活用することを目指し、2015年に共同研究の成果を事業化する目標で推進しております。

(事業スケジュール (予定))

2015年 2月 キャラクターバトルクラブでの結果発表

2015年 4月 β版リリース

2015年 6月 サービスイン

■株式会社ディー・エル・イー 会社概要

キャラクターの新規開発からキャラクターを活用したマーケティング・サービス、スマートフォンアプリ等の企画開発等、映像コンテンツの企画製作及びメディア展開プランの策定・実行までを統合的に手掛けるファスト・エンタテインメント事業を展開する。DLE代表取締役である椎木隆太が2001年に創業し、2005年にFlashアニメスタジオをスタート、その後、米国ハリウッド・メジャー型の著作権ビジネスモデルを、インターネット時代に適合したファスト・エンタテインメントモデルへ進化させたことで急成長し、2014年に東証マザーズへ上場。

本件に関するお問合せ：株式会社ディー・エル・イー (<http://www.dle.jp/>)

TEL : 03-3221-3980 FAX : 03-3221-3690 email : ir@dle.jp IR 担当 : 岡部